

町長

コラム

いっしょに考え、
いっしょに動く

地域おこし協力隊。皆さんは、どんなイメージを持たれているでしょうか。「町民に代わって地域を元気にする役割を担っている人」そんなふうには、受け取られている場面もあるかもしれません。

ただ今回は、地域おこし協力隊の姿を、少し違う角度からお伝えできればと思います。

協力隊の皆さんは、外側から何かをする人ではなく、皆野町に魅力を感じて移り住み、町民として内側から試行錯誤を重ねている存在です。私は、その1人ひとりを、大切な「仲間」と受け止めています。

振り返れば、募集しても隊員が集まらない時期や、活動が思うように続かなかった時期もありました。それでも一歩ずつ積み重ね、任期を全うし、町で新たな挑戦を始める隊員が現れ、さまざまな出会いや重なりの中で、今では12人の協力隊が、それぞれの想いを胸に活動しています。

秩父音頭まつりをはじめ、町

のさまざまなお祭りやイベントに関わりながら、新しい活力を加えていく姿。人が集まれる場をつくろうと、コツコツと取組を続ける姿。1人ひとりの町民の人生や営みに目を向け、その人らしい思いや歩みが、価値あるものとして静かに共有されていく。そんな場面を、そばで支えている姿があります。

私は、協力隊を、外からの視点やエネルギーを持ちながら、町民の立場でいっしょに考え、悩み、動く存在だと感じています。そして、町を動かしていく主役は、協力隊も含め、あくまで町民の皆さん1人ひとりです。

協力隊の活動を支えているエネルギーの源は、町民の皆さんとの日々のやりとりや、さりげない声掛け、関わりの中から生まれているように感じています。

このコラムが、協力隊と町民の皆さんが言葉を交わし、共に歩み始めるための小さな入口になれば、嬉しく思います。



地域おこし協力隊
活動記録

皆野町長 黒澤 栄則

令和8年春季全国火災予防運動

『急ぐ日も 足止め火を止め 準備よし』

(2025年度全国統一防火標語)

令和8年春季全国火災予防運動が、3月1日(日)から7日(土)まで実施されます。

近年、林野火災(山火事)が全国的に多く発生しています。そのほとんどが人為的な不注意によって発生しています。皆さん1人ひとりの意識が、大切な森林を守ることに繋がります。山火事を起こさないためにリーフレット「STOP山火事!」「ゆるキャン△」をご覧ください。

(リーフレット)



STOP山火事!



ゆるキャン△



育英奨学資金

対象 学費の支払いが困難で、出身または在学の学校長の推薦を受けられるかた

学校の種類	国公立	私立
大学 高等専門学校 専修学校(専門課程)	2万円/月	3万円/月
高等学校 専修学校 (専門課程を除く)	1万円/月	2万円/月

貸与期間の2倍の期間で返還していただきます。

※返還は在学終了年の翌年8月から開始されます。

※利子をつきません。

申込み 4月17日(金)まで

※申請書類は教育委員会で配付しています。

問合せ 秩父消防署北分署 ☎62-7119

問合せ 教育委員会事務局 ☎62-4563